

臨時評議員会議事録

1. 開催 日時 平成 28 年 3 月 29 日 (火) 午前 11 時～
2. 開催 場所 静岡 新聞放送会館 10 階会議室
3. 評議員の総数 8 名
4. 出席した評議員数 7 名
内訳 北村 敏廣、河野 誠、杉田 豊、日詰 一幸、小和田 哲男、杉浦 靖彦、
鍋倉 伸子
出席した理事 1 名
内訳 山下 徹
出席した監事 1 名
内訳 市川 浩志
5. 議事録作成者 業務執行理事 山下 徹

6. 議長選任の経過

定刻、事務局より定款に議長選出の規定がない為、当会の議長として河野誠評議員を議長候補とする旨を議場に提案したところ出席者全員の賛同を得た為、河野誠を議長に選出。議長は、当評議員会は過半数の評議員の出席により、決議に必要な定款第 18 条第 1 項の定足数を満たしており本評議員会は適法に成立した旨を述べた。

また、議長は議事に先立ち、3 月 13 日に逝去された評議員江崎善三郎氏に哀悼の意を述べた。

続いて議長は定款第 19 条第 2 項の規定により議長と出席した評議員のうち 1 名が議事録署名人となる旨を述べ、日詰一幸評議員を議場に提案したところ出席者全員の賛同を得た為、日詰一幸を議事録署名人に選出。ただちに議案の審議に入った。

また、本日の評議員会には業務執行理事の山下徹が同席した。

7. 議事の経過及び議案別議決の結果

第 1 号議案 平成 28 年度事業計画、収支予算書の承認の件

議長は本件を上程し、議案の説明を業務執行理事山下 徹 (以下事務局という) に求めた。事務局は平成 28 年度事業計画書を説明、また、事務局は収支予算書を一括朗読し、静岡新聞社・静岡放送から各々 100 万円、合計 200 万円の寄付増額があったことを含め、詳細な説明を行った。

議長はこれに関し質疑および意見の開陳を求めたが、特に発言がなかったため、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認、確定した。

第 2 号議案 理事 1 名辞任に伴う後任理事選任の件

議長は本件を上程し、議案の説明を事務局に求めた。事務局は代表理事たる理事松井純より平成 28 年 3 月 29 日開催の理事会終結と同時に理事を辞任する旨の届出がありその後任者として大石 剛 (静岡新聞社代表取締役社長) を後任理事に推挙した。

議長はこれに関し質疑および意見の開陳を議場に求めたが、特に発言がなかったため、これを議場に諮ったところ、全員異議なく後任理事として大石 剛を選任することに承認可決した。

第 3 号議案 基本財産の移動による運用益の使用について

議長は本件を上程し、事務局に説明を求めた。事務局は、平成 27 年 1 月に移設した駿府博物館ではエレベーターが無く、車椅子での来場者があきらめて帰るといった問題が発生していること、展示室の壁面が塗り壁で再々の展示に耐えられなくなっている現実を説明。静岡県公益認定等審議会へ基本財産の一部を取崩し、階段昇降機の設置と展示室壁面のクロス化を行いたい旨文章をもって上申したところ、両工事を減価償却資産とし毎年帳簿上の処理をすることで了解を得た。その後基本財産を預けている野村証券に本件を伝えたと、現在保有の国債を一旦売却すれば売却益だけで 498 万 8726 円となり、基本財産の移動だけで両工事が実施可能とわかった。ついては基本財産である国債を売却し、その売却益で両工事を行いたい。また、両工事は平成 28 年度事業として 4 月に実施したい旨を報告した。尚、3000 万円は県債を購入し、基本財産として引き続き安全資産での運用する旨報告した。議長はこれに関し質疑および意見の開陳を求めたが、特に発言がなかったため、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認、可決した。

7. 報告事項

議長は本件を上程し、事務局に説明を求めた。事務局より下記事項の報告を行った。

① 県による立入検査 (平成 27 年 12 月 3 日 10:00～15:00) が行われた。特記事項はないが報告義務のない改善勧告が 3 件あったことを報告した。

② 平成 27 年度「第 53 回 愛の都市訪問」助成団体等事業結果を報告した。

③ 平成 27 年度「第 5 回 ふるさと貢献賞」表彰者等事業結果を報告した。

議長はこれに関し質疑および意見の開陳を求めたが、特に発言がなかったため、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認、確定した。

議長は以上をもって本日の理事会の議案の審議及び報告は全て終了したことを告げて閉会を宣した。時に午前 11 時 40 分であった。上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするために議長及び議事録署名人において、次に署名捺印する。

平成 28 年 3 月 29 日

公益財団法人 静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団臨時評議員会

議長

河野 誠 

議事録署名人

日誌一幸 